

第176回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ（教区テーマ）

まなこ
『眼をひらく』
こころ
『心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

- 日 時** 2019年2月20日（水）午後2時～4時
- 講 師** 真城 義麿（ましろ よしまろ）氏 （四国教区善照寺住職）
- 講 題** 六字のみ名をとえつつ
- 講師紹介** 1953年愛媛県生まれ。
大谷大学大学院修士課程修了（仏教学専攻）。
大谷中高等学校教諭のち大谷中高等学校長。
現在 愛媛県善照寺住職。真宗大谷学園専務理事。日本私学教育研究所客員研究員。
- 著 書**
「念仏者と平和（共著）」「あなたがあなたになる48章」「お誕生おめでとう 生まれてくれてありがとう」「安心してがんばれる世界を」「仏教のぶっー仏教はじめの一步ー」「幸せの見つけ方（CD）」「成人したあなたへ」（以上東本願寺出版）
「真実の教えと私（『如来光明中の同朋』所収）」「今、教育の現場から…」（以上難波別院）
「真宗と生活」「危機にある子供たち」「真の人間教育を求めて」「みんなが安心して生きられる世界に」「親鸞聖人は何を求められたのか」（以上法蔵館）
「生きていると生きていく」（真宗会館）など。

先生からのメッセージ

世俗空間の中で、隅から隅まで損得勘定（欲）にもとづく勝敗・主従・高低・優劣が発想や判断の物差しとなってしまった現在、生死（いのち）のことまでが損得で考えられてしまいます。そのことの歪み・バランスの悪さ・異常性に気づくことも少なく、知らぬ間に自他を傷つけながら進んでいる私たちが、自己を見直す鏡をしっかりと持たねば危ういですね。

MEMO

次回 第177回 仏教公開講座 ご案内

期 日 2019年3月20日(水) 午後6時半～8時半

講 師 山内 小夜子(やまうち さよこ)氏 (解放運動推進本部委員)

講 題 水平へのあこがれー きま とら前を訪う

講師紹介 愛媛県生まれ。大谷大学卒業。
真宗大谷派教学研究員を経て、解放運動推進本部本部委員。
大谷大学非常勤講師。

メッセージ

最初は小さな疑問から始まりました。『資料集 真宗と国家』の編集作業の中で、明治期以降の年表や活字で書かれた資料の中に女性がほとんど登場しないことに気づいたのです。法座のお参りには、たくさん女性たちがいらっしゃるのに。祖母や母たちは、暮らしの中でどんなお念仏をいただいていたのか。女性たちの足跡をたどってみたいと思いました。